

名誉博士号を拝領して

Universitatea de Medicină și Farmacie “Carol Davila” din Bucureștiより名誉博士号を拝領して

口腔生命福祉学講座口腔保健学分野
Roxana STEGAROIU

この度、2025年10月24日、出身大学であるルーマニアのUniversitatea de Medicină și Farmacie “Carol Davila” din București（カロール・ダビラ・ブカレスト医科薬科大学）から Doctor Honoris Causa（ラテン語、名誉博士）の称号を拝領いたしました。

授与式はカロール・ダビラ・ブカレスト医科薬科大学第13回学術大会の一部として行われ、大学の役員が壇上に着席される中、学長が称号の授与の背景を説明されてから同大学の歯学部長より名誉博士号の授与の基となった長年にわたる研究業績

や教育業績に加えて同大学と新潟大学との交流への貢献を称えられました。その後、学長より名誉博士号の証書、Laudatio（ラテン語、称賛された業績）および母校を設立したカロール・ダビラ医師の胸像を拝領いたしました。最後に、それらの受理に当たり短いスピーチを行いました。

今回いただいた証書には「長期にわたり医学や知識の発展に努力したため」との記載がありますが、それは身に余る名誉であると同時に今後のさらなる活動への大きな刺激にもなりました。

大学卒業の翌年から国費留学生として来日し、1992年10月より現在に至るまで、新潟大学歯学部において研究生、大学院生を経て教員として励んでおりましたことから、本称号の授与は長年にわたり新潟大学歯学部の多くの先生方の多大なるご指導、ご協力、ご支援をいただいたお陰でございます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。



カロール・ダビラ・ブカレスト医科薬科大学の学長より証書を拝領する本人（中央、右）



名誉博士号の証書（ラテン語とルーマニア語の訳）、Laudatio（筒の中）および母校を設立したカロール・ダビラ医師の胸像